


第30回ユニバーシアード競技大会（2019/ナポリ）

日本代表選手団本部員の派遣について

横浜市スポーツ医科学センターリハビリテーション科に所属する職員が、国際総合競技大会に日本代表選手団本部メディカル（トレーナー）として帯同することとなりました。

本競技大会に出場する日本代表選手のコンディショニングやケアを担当し、選手をサポートします。

 <p>鈴木 仁人 (すずかわ まこと) リハビリテーション科長</p>	大会名	第30回ユニバーシアード競技大会（2019/ナポリ）
	開催地	イタリア共和国 ナポリ
	派遣要請先	公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）
	職務	日本代表選手団 本部メディカル（トレーナー）
	派遣期間	2019年6月28日から7月16日の18日間（予定）
	本人コメント	<p>2018年の”第18回アジア競技大会（ジャカルタ/パレンバン）”に続き、JOCから日本代表選手団の本部員として招へいされたことを大変名誉に思います。</p> <p>今大会でも日本選手をしっかりとサポートし、横浜市スポーツ医科学センターの知名度の向上に貢献できればと思います。</p>

<参考1>

【ユニバーシアード競技大会（国際オリンピック委員会（JOC）ホームページより一部抜粋）】

ユニバーシアード競技大会は、国際大学スポーツ連盟（FISU）が主催する学生を対象にした国際総合競技大会で、2年ごとに開催されます。1959年にイタリア・トリノで第1回夏季大会、1960年にフランス・シャモニーで第1回冬季大会が開催されました。当初は奇数年に夏季大会、偶数年に冬季大会が行われていましたが、1980年代から夏冬ともに奇数年に開催されています。

第30回ユニバーシアード参加資格は次の①及び②のとおりです。

① 年齢：18歳～25歳（1994年1月1日生まれ～2001年12月31日生まれ）

② 2019年1月1日以降の卒業予定選手に加え、その前年の2018年1月1日以降の卒業選手

<参考2>

【本部メディカル（トレーナー）の主な役割】

日本代表選手団全員を対象に、ケア（マッサージや物理療法等）や治療を医師と連携して実施します。

お問い合わせ先

公益財団法人横浜市体育協会 横浜市スポーツ医科学センター

事務管理課長 南部信治

Tel 045(477)5050